情報・システム研究機構　国立極地研究所
南極昭和基地大型大気レーダー共同利用募集案内
（2027 年度：2027 年 4 月～2027 年 9 月）

概要

南極昭和基地大型大気レーダー（以下、「PANSY レーダー」という）は、南極域初の大型大気レーダーとして、2012 年から南極大気の連続開始を開始し、2015 年 10 月からはフルシステムを使った連続観測を実施しています。南極観測審議委員会での議論を経て、南極地域観測第 X 期 6 か年計画期間中において、PANSY レーダーの観測時間の一部を共同利用に供することとなりました。

本案内では、2027 年度（2027 年 4 月～2027 年 9 月）における、PANSY レーダーの観測時間割り当てを、下記の要領で募集します。PANSY レーダーのフルシステム運用は 2027 年 9 月で終了となるため、今回が最後の募集となります。

目的

本募集は、南極地域観測第X期計画の重点研究観測「過去と現在の南極から探る将来の地球環境システム」の下の課題「大型大気レーダーを中心とした観測展開から探る大気大循環変動」の一部として実施します（https://www.nipr.ac.jp/antarctic/science-plan10/juuten06.html）。その計画に資する観測提案をお願いします。なお、すでに取得された観測データを使用した研究については、本公募の対象とはしません。別途、データ利用申請の案内に基づいて申請をお願いします（https://pansy-data.nipr.ac.jp/）。

観測モード・割り当て時間

共同利用に供する観測モードは、対流圏・成層圏・中間圏（MST）標準観測、電離圏電子密度観測、周波数領域干渉計（FDI）観測、流星ヘッドエコー観測を主として扱います。

PANSY レーダーは、対流圏・成層圏・中間圏・下部熱圏の長期連続観測をもとに、短周期から長周期までの大気現象を捉えることを、主たる観測目的としています。そのため、公募に基づく観測時間の割り当ては、1 ヶ月あたり 5 日以内とし、残りの日は標準観測を実施します。

なお、既存の観測モード以外を利用したい場合は、申請書提出の前に、先端的レーダー研究推進センターの下の PANSY 支援グループにご相談ください。ただし、遠方のへき地に設置された装置であることを鑑み、ユーザー側が PANSY レーダー制御装置に直接アクセスして観測モード開発やレーダー運用を行うことを想定していないことをご了承下さい。

また、PANSY レーダーの運用訓練や観測アルゴリズムの開発・検証のために、22 本のアンテナからなる小さな国内システム「すみれ」を、京都大学生存圏研究所の協力を得て信楽 MU 観測所に設置、運用しています。南極での観測を実施する前に「すみれ」を用いた検証等を行いたい場合は、申請前に PANSY 支援グループにご相談ください。ただし、「すみれ」は観測隊員のトレーニングや PANSY の問題解決を目的としたシステムであるため、共同利用者の検証等に使える時間はごく限られることをご承知おきください。

申請資格者

申請課題の研究代表者となれるのは、学術研究を目的とする国内外の研究機関に所属する常勤の研究職員、または日本学術振興会の特別研究員（DC は除く）の方となります。また、共同研究者として参加いただけるのは、上記研究機関の非常勤を含む研究職員、研究員、学部および大学院に所属する学生となります。

審査

申請いただいた研究課題は、国立極地研究所南極昭和基地大型大気レーダー共同利用分科会にて、採択および観測時間割り当ての審議がなされます。審査結果の通知は、3 月末までに行う予定です。またその審査結果は、南極観測審議委員会において報告されます。

申請方法

所定書式の申請書（MS Word 形式）に必要事項を記載の上、pansykyodo@nipr.ac.jp あてに提出ください。3 日以内に受け取り確認の連絡をお送りします。もし確認連絡がない場合は、お手数ですが再度ご連絡をお願いします。

締め切り：2026 年 12 月 21 日（月）　厳守

共同利用報告・成果公表

観測の終了後、毎年度、本研究所が開催している PANSY レーダー研究集会での発表・報告をお願いします。別途、A4 サイズで 1 ページ程度の報告書（MS Word 形式）の提出をお願いします。

研究成果の公表の際には、その報告・論文などに PANSY レーダーを使用した旨を明記するとともに、その旨を PANSY 支援グループまでご連絡ください。また、本研究所などの職員の貢献度に応じて、共著を求めることがあります。

注意事項

・同一研究代表者の申請可能件数は 1 件とします。
・本募集は、観測隊への参加資格申請を受け付けるものではありません。また、研究費申請を受け付けるものでもありません。観測隊への参加や研究費を必要とする研究課題の場合は、新規南極観測プロジェクトとして本研究所の南極観測センターに申請いただく必要があります。
・申請課題のために南極へ持ち込む必要のある物資（付加装置、大容量 HDD 等）は、申請者側で用意して頂く必要があります。

関連ホームページなど

2027 年度南極昭和基地大型大気レーダー観測時間割り当て募集について
（https://www.arrc.nipr.ac.jp/index.php/2026/11/19/pansy2027/）
南極昭和基地大型大気レーダー計画（https://pansy.eps.s.u-tokyo.ac.jp/）
先端的レーダー研究推進センター（https://www.arrc.nipr.ac.jp/）

データ公開 HP（https://pansy-data.nipr.ac.jp/）

南極観測ホームページ（https://www.nipr.ac.jp/antarctic/）

問い合わせ先

pansykyodo＠nipr.ac.jp

先端的レーダー研究推進センター　PANSY 支援グループ